

第48回広瀬川創生プラン策定推進協議会 議事録

- 日 時:令和7年3月27日(木曜日)10:00~12:00
- 場 所:仙台市役所本庁舎8階 第5委員会室
- 出席委員:小祝 慶紀 会長、小田 隆史 会長代理、一井 利光 委員
岩崎 雄一郎 委員、大場 秀行 委員、西城 あや 委員
佐々木 方明 委員、笹村 欣司 委員、佐藤 奈緒子 委員
多田 千佳 委員、豊嶋 純一 委員、中嶋 紀世生 委員
谷田貝 泰子 委員、山本 琴枝 委員
- 欠席委員:田名部 一朗 委員
- 事務局:建設局百年の杜推進部百年の杜推進課
- 内 容:

<次 第>

1. 開 会
2. 挨拶
3. 議 事
 - (1) 第4回ワーキンググループでの検討結果について
 - (2) 広瀬川創生プラン2025-2034(中間案)について
 - (3) スケジュールについて
 - (4) 令和6年度重点事業の評価及び取組事業の報告について
 - (5) 広瀬川魅力創生サポーターについて
4. そ の 他
5. 閉 会

■ 要 旨:

広瀬川創生プラン2025-2034(中間案)の内容について了承された。冊子の一部修正事項については、小祝会長及び小田会長代理に一任し、パブリックコメントを実施した上で、次回協議会で最終案に反映させることとなった。

■ 議事詳細：

1. 開会

○司会（百年の杜推進課 水嶋課長）

ただ今より「第47回広瀬川創生プラン策定推進協議会」を開会する。本日、司会を務める百年の杜推進課長の水嶋である。

=配布資料の確認=

2. 挨拶

○司会（百年の杜推進課 水嶋課長）

はじめに、建設局長の佐藤よりご挨拶申し上げます。

○佐藤建設局長

本日は、お忙しい中、第48回広瀬川創生プラン策定推進協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。仙台市建設局長の佐藤でございます。

昨年11月に開催された前協議会におきましては、次期広瀬川創生プランの骨子（案）までをお示ししておりましたが、その後、1月に開催された第4回ワーキンググループでの検討結果も踏まえ、このたび、次期プランの『中間案』を取りまとめましたので、委員の皆様へお示しいたします。

また、その他の議事におきましては、令和6年度重点事業の評価と主な取組事業の報告や、広瀬川魅力創生サポーターに新たに認定された団体などの報告も予定しております。

委員の皆様には、忌憚のないご意見、ご提言をお願いし、開会の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いたします。

○司会（百年の杜推進課 水嶋課長）

本日、小田会長代理がオンラインでの参加となる。また、宮城県仙台土木事務所 河川部河川砂防第一班 技術主幹（班長）の田名部 一朗委員は、所用により欠席とのご連絡をいただいている。谷田貝委員は遅れての参加となる。仙台市側の出席者については、お手元の席次表をご覧ください。

本日、出席委員が全委員の過半数に達しているため、会議が成立していることを報告する。

3. 議事

○司会（百年の杜推進課 水嶋課長）

以降の議事の進行は、要綱第6条に基づき小祝会長にお願いする。

○小祝会長

まず、会議の公開または非公開について確認したい。非公開となる事案がないので、今回の協議会は公開としてよろしいか。

=一同了承=

次に議事署名は五十音順で笹村委員にお願いしたいが、よろしいか。

=笹村委員了承=

それでは次第に沿って進めさせていただく。

議事（１）第４回ワーキンググループでの検討結果についての説明を事務局よりお願いするが、最初に、議事（３）スケジュールについて事務局より説明し、皆様に確認いただいてから、議事（１）第４回ワーキンググループでの検討結果について説明いただく予定である。議事（３）スケジュールについて、事務局よりお願いしたい。

○事務局（百年の杜推進課 庄司主幹兼広瀬川創生係長）

資料３「スケジュールについて」に沿って説明。

○小祝会長

ただ今の資料３ スケジュールについて、ご意見や確認事項のある委員はいるか。

=一同了承=

○小祝会長

無いようであれば、議事（１）第４回ワーキンググループでの検討結果についての説明を、事務局よりお願いしたい。

○事務局（百年の杜推進課 庄司主幹兼広瀬川創生係長）

資料１「第４回ワーキンググループでの検討結果について」に沿って、説明。

○小祝会長

ただ今の資料１ 第４回ワーキンググループでの検討結果について、ご意見や確認事項のある委員はいるか。

○岩崎委員

今の資料１の５ページにある改定後のPDCAサイクルだが、Actの部分が課題の整理（改善）となっている。これは所謂、支援金が出たところについては、改善していくということだが、それ以外のところには、課題の整理ということだけで終わってしまうようにみえる。課題の整理に「助言」を入れて、Actの方に結びつく表現にしたらいいと思うので、ご検討

願う。

○事務局

この表現だと課題の整理に留まり、その後の発展が何も見えないように見られてしまう可能性があるので、「助言」の追加について事務局の方で検討する。

○多田委員

P D C A サイクルに、報告をもらってから改善までの時期を明記した方がいいと考える。

○事務局

プランへ時期を明記するかについては必要性含め検討したいと思う。

○多田委員

明記しないにしても、実際に関わる方に対して、いつ報告して、助言をいただくということがないといけないと思う。

○事務局

どちらかという運用面の話になると思われる事項なので、まずはプランを固め、具体的なスキームについては別途検討したうえでご提示するなど考えていく。

○小祝会長

他に何か意見はあるか。無いようであれば、議事（2）広瀬川創生プラン2025-34中間案について、事務局より説明をお願いしたい。

○事務局（百年の杜推進課 伏見主任）

資料2「2-1 広瀬川創生プラン2025-2034（中間案）概要版、2-2 広瀬川創生プラン2025-2034（中間案）」に沿って、説明。

○小祝会長

ただ今の資料2 2-1 広瀬川創生プラン2025-2034（中間案）概要版、2-2 広瀬川創生プラン2025-2034（中間案）について、ご意見や確認事項のある委員はいるか。

○多田委員

冊子について、写真の説明があるところと無いところがあり、どの場所から撮ったかなどの記載があった方が、そこに訪れたい気持ちになる。また、イベントが何月にあるものなのか明記した方がいい。あと、アンケート調査も、字がぼやけているため、もう少し画質を良くした方がいい。

○事務局

写真の説明が不足しているところがあるので、追加する方向で調整する。時期の記載については、可能なものは入れたいと思うが、どこまで記載するかは事務局にお任せいただきたい。また、市民意識調査の文字の不鮮明さは、最終稿の段階で、修正対応する。

○豊嶋委員

第1章の終わりに、ダイバーシティが追加されたが、SDGsの後継的なものにもなり得る、非常に大事な項目と思う。違いをお互いに認知して、それを乗り越えてプラスにしていくというところが、ダイバーシティ推進指針には書かれている。団体同士の交流が、このプランの課題で非常に大きく見られているが、活動団体のヒアリングを見ると、「団体同士の温度差があるから交流ができない」というところが課題である。もう少し創生プランの本文にも、ダイバーシティ推進指針から持ってくるべきである。

具体的には36ページにある各主体の役割に、仙台市の役割として「団体相互の交流促進と連携・協力」が書いているが、「対話・交流の場づくり」を交流の前に大事であるということに記載していただきたい。また、ダイバーシティ推進の説明も、もう少し広瀬川に寄せて書いたほうがいい。

○事務局

ダイバーシティに関しまして、可能な範囲で冊子に盛り込みたいと思う。なお、団体同士の交流の話だが、35ページの推進体制のところ、「交流会の開催」という記載をしている。SNS等の活用に加えて交流会の開催などにより、団体同士の交流を深めていければという思いから新プランに追加している。

確かに、ダイバーシティに関わる文言が現段階では入れ込めてないので再検討するが、体裁等については会長と会長代理の方に一任いただきたい。

○豊嶋委員

私がイメージする交流会は、お酒が入った懇親会である。その1歩手前の「対話」というようなことはあると思うので、理解を深めるという意味合いが入るといい。

○佐藤委員

38ページ、「(3) その他の支援等」で、横の連携については私も常々関わりながら、記載して欲しいと思っていたところである。ホームページ・インスタグラム等へ掲載とあるが、これは広く求めて掲載することも検討するということでしょうか。

1つの団体が同じイベントばかり掲載するのは、おかしいと思うので、年に何回か決まり事を作った方がいいなと思う。今は、仙台市に関する情報が主となっていると思うが、もう少し広く皆さんからの情報を求めることを、団体に呼びかけてもらいたい。

○事務局

最近のホームページやインスタグラムの情報量が少なくなっているところは反省すべき点で

ある。活動団体には活動内容の聞き取り調査を実施して、確認した上で掲載するという運用をしているが、さまざまな理由があり掲載できないケースがある。

今後、運用方法について検討しながら、ホームページ・インスタグラムを活性化していきたいと考えている。

○中嶋委員

47ページのアンケートだが、割合が100%になってないところが数字上あるので、断り書きを入れといた方がいい。

54ページの団体へのアンケート調査だが、どこの団体にアンケートをしたのか概要に入れた方が、そのあとの結果がよりわかりやすくなる。

○事務局

100%にならない理由などの説明を追加する。また、活動団体のアンケート調査の概要についても、市民意識調査と同様に追加したい。

○小祝会長

他に何か意見はあるか。無いようであれば、議事（4）令和6年度重点事業の評価及び取組事業の報告について、事務局より説明をお願いしたい。

○事務局（百年の杜推進課 伏見主任）

資料4「令和6年度重点事業の評価及び取組事業の報告について」、資料5「広瀬川魅力創生サポーターについて」に沿って、説明。

○小祝会長

ただ今の議事4 令和6年度重点事業の評価及び取組事業の報告について、議事5 広瀬川魅力創生サポーターについて、ご意見や確認事項のある委員はいるか。

=一同了承=

○小祝会長

それでは、議事4と議事5について、ご承認いただいたということにする。

4. その他

○小祝会長

本日の議事は以上となるが、その他に委員からご意見、ご質問等はあるか。

無いようであれば、「4. その他」についてはこれで終了する。

5. 閉会

○小祝会長

本日の議事はこれで終了とし、進行を事務局にお返しする。

○司会（百年の杜推進課 水嶋課長）

議事の進行に感謝申し上げます。

次回、第49回の協議会につきましては、プラン中間案のパブリックコメント実施後の7月の開催予定だが、日程など詳細が決まりましたら、事務局より委員の皆様へご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

以上をもって、「第48回広瀬川創生プラン策定推進協議会」の一切を終了いたします。

この議事録について、会議の内容に相違ないことを認めます。

令和 年 月 日

議事録署名人

広瀬川創生プラン策定推進協議会 会 長 _____ (印)

委 員 _____ (印)